

バルブ調査計画書

1. 調査実施日・場所

- ・実施日：2023年5月12日
- ・実施場所：株式会社キッツ茅野工場

2. 調査対象バルブ

NO.	調査対象バルブ		バルブ種別
1	手動起動弁	上手（倉庫側）系統1	ボール弁 20A
2	手動起動弁	上手（倉庫側）系統2	ボール弁 20A
3	手動起動弁	上手（倉庫側）系統3	ボール弁 20A
4	手動起動弁	上手（倉庫側）系統4	ボール弁 20A
5	手動起動弁	下手（ポンプ室側）系統1	ボール弁 20A
6	手動起動弁	下手（ポンプ室側）系統2	ボール弁 20A
7	手動起動弁	下手（ポンプ室側）系統3	ボール弁 20A
8	手動起動弁	下手（ポンプ室側）系統4	ボール弁 20A
9	テスト用加圧バルブ	系統1	ゲート弁 20A
10	テスト用加圧バルブ	系統2	ゲート弁 20A
11	テスト用加圧バルブ	系統3	ゲート弁 20A
12	テスト用加圧バルブ	系統4	ゲート弁 20A
13	テスト用1次側バルブ	－	ゲート弁 20A

3. 調査内容

① 水圧による漏水調査

I. 試験水圧

調査対象バルブ	試験水圧 1	試験水圧 2	試験水圧 3
手動起動弁（1～8）	0.64MPa	0.85MPa	1.1MPa（メーカー保証圧）
テスト用バルブ（9～13）	0.57MPa	0.78MPa	1.1MPa（メーカー保証圧）

II. 上記水圧で、下記の4通り実施

- A) 貴社へ引渡したままの状態（実施済み）
- B) 上記の状態からバルブを片手で増し締めした状態（テスト用バルブのみ）
- C) キャビティ内部に水を内封し、片手でハンドルを強く締め付けた状態（同上）
- D) バルブ内部の異物を取り除いた状態（同上）
- E) 手動起動弁（NO.6）の再現試験

B) C) は、試験当日に協議の上、同時に実施する可能性あり（前回の試験で既にキャビティ内に水が入っているため）

② バルブ内部の異物の有無、状態の確認（分解調査含む）

③ 上記の写真撮影

4. 調査手順（要協議）

下記の順序で実施する（順序は要協議）。

- ① 上記 3. II. B) ⇒ ② 異物の確認～写真撮影 ⇒ ③ 上記 3. II. C) ⇒ ④ バルブ内部の異物除去 ⇒ ⑤ 上記 3. II. D) ⇒ ⑥ 漏水が確認されたバルブの内部確認（分解調査）

* 状況により分解・汚れ除去後、再組立てし、再試験を行う

5. 調査報告書

KITZ 殿にて調査報告書を作成いただく。（期日は要協議）